

令和5年度(令和4年度実施事業分) 主要事業評価各課総括表・2次評価表

2次評価者

監査委員事務局

企画部長 山田 宰

整理No	主要事業名	事業の評価・課題		今後の事業の方向性	
		自己評価	評価内容	方向性	内容
37-1	監査事務事業	B	年間計画に基づき、効果的かつ効率的に監査等を実施することができた。 なお、事業が多様化する中、監査等の目的を十分に認識し、実施に係る技量を磨き、知識の習得、情報の収集・分析を怠らず、本来、あるべき姿を求め、発生原因を究明する必要がある。	改善 推進	合規性、正確性、経済性、効率性及び有効性の観点により、公正で合理的かつ効果的な行政運営が図られるよう、引き続き監査等を実施する。 特に、決算審査では計数の正否、収入支出の合法性等の審査に加え、各課等が実施している事業の効果、成果及び新たに生じた課題を把握し、適切な評価と対策などを提案する。
課等長	1次評価（令和4年度の総括評価）				
B	限られた時間の中、年間計画に基づき、効果的かつ効率的に監査等を実施することができた。また、乙川中学校改築工事に対し、技術士からの助言や提案等を受けながら、工事の計画、設計、施工等に関して、技術的な視点から工事監査を実施することができた。 なお、コロナの影響により、各種研修会等が中止となったことで知識の習得の機会がなかったが、所属職員の見識を広げ、監査事務のレベルアップを図るよう努めていく。				
部等長	2次評価（令和4年度の総括評価並びに今後の方針及び指示事項）				
B	年間計画に基づき、監査が実施できたことは評価します。今後は、デジタル技術を活用し、さらに効率的・多面的な切り口での監査を実施すること。				